こまごめ **駒込ダム建設事業の検証に係る検討**

結果報告書 正誤表

平成 23 年 8 月

青 森 県

章	ページ	箇所		誤	Į.		正						
			表一2.	2.1 主	な洪水被害の実績			表-2.2	. 1 近年の	主な洪水被害の実績	漬		
			洪水年月	要 因	被害額(百万円)	被害状況		洪水年月	要 因	被害額(百万円)	被害状況		
			昭和 44 年 8 月 23~25 日	台風9号	9, 903	浸水面積 1,645ha 床上浸水 4,521 戸 床下浸水 3,626 戸		昭和 44 年 8 月 23~25 日	台風 9 号	9, 903	浸水面積 1,645ha 床上浸水 4,521 戸 床下浸水 3,626 戸 浸水面積 46ha		
2	2-9	表-2.2.1 主な洪水被 害の実績	昭和 52 年 8 月 4~6 日	低気圧	1, 914	浸水面積 46ha 床上浸水 36 戸 床下浸水 219 戸		昭和 52 年 8 月 4~6 日	低気圧	1, 914	炭水面積 40ffa 床上浸水 36 戸 床下浸水 219 戸		
			平成 2 年 10 月 25~27 日	豪雨	78			平成 2 年 10 月 25~27 日	豪 雨	78	_		
			平成 11 年 10 月 27~28 日	豪雨	24	浸水面積 1.1ha 床上浸水 8戸 床下浸水 1戸		平成 11 年 10 月 27~28 日	豪 雨	24	浸水面積 1.1ha 床上浸水 8 戸 床下浸水 1 戸		
2	2–11	(4) 加州事業の加里	堤川本川及び駒込川について <u>えている</u> 。 また、横内川については、堤				_ 業の	是川本川及び駒込川について の当初計画区間の整備を終え 区:計画高水 480m³/s)。					
	2 11	下から4行目	子沢川については、横内川への	付け替え	と北野尻橋まで	の改修を終えている。	orf.	また、横内川については、場 R川については、横内川へ <i>0</i>	副川への合う 分付け替え	流点から遊水地 と北野尻橋まで	までの区間を終え、合 の改修を終えている。		
2	2-12	図−2.2.2 河川改修実施状況	提川工区 L=4, 4mm (治水基準点) 「	健川広域基幹河川改 (基幹河川改 (基幹) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基	(S43~S63) 旧助成事業 (S44~S46) 提川広域基幹河川改修事業 (現内川工区 L=2 1 Nm (S59~) を主		受害 L=(S/	接川上路	選加広域基幹河川改模 (S4) (S4) (第1) (第2) (第2) (第2) (第2) (第2) (第2) (第3) (第3) (第3) (第3) (第3) (第3) (第3) (第3	(S44~Sm)	3 動込ダム計画地点 河川改修範囲(改修済) 河川改修範囲(未改修) ダム、遊水地等位置(未設備) 0 1 2 3 4km		
4	4–5	4.1.2 計画雨量 14 行目	この結果、データ追加後の青なり、流域平均雨量と青森観測点での計画 24 時間雨量は 230.	森観測所 列所の相関 3mm/24hr	f 1/100 年確率雨 見係数は R=1.167 となった。	i量は <u>193.7mm/24hr</u> と 2 となり、甲田橋基準	単なり	この結果、データ追加後の計 0、流域平均雨量と青森観測 での計画 24 時間雨量は 230.	F森観測所 別所の相関 3mm/24hr	1/100 年確率雨 係数は R=1.1672 となった。	量は <u>197.3mm/24hr</u> と 2 となり、甲田橋基準		

章	ページ	箇所	誤	正					
4	4–7	4.1.3 近年の洪水と 基本高水流量		2.5 倍以下(Ⅱ型、Ⅲ型の引き伸ばしでは、洪水到達時間内実績雨量を計画 量 111.7mm/4hr まで引き伸ばした場合の引き伸ばし率も 2.5 倍以下)で、引き					
4	4-33	図-4.3.1 堤川および駒込川の 沿川状況	区間名 周辺の状況 A 1) 青森市の中心部であり、家屋が密集している区間。 2) 被害額の大半を占める(氾濫面積 412. 2ha 影響世帯 9808 世帯) 1) 河川沿川には下流部と同様に家屋が密集しているが、密集地域の背面は水田等拓けた土地となる。 2) 氾濫面積 47. 8ha 影響世帯 347 世帯 C 1) 山付区間であり、計画高水流量を満足する区間。 2) 山付区間であるため、遊水地等の整備できる適地はない。	区間名 周辺の状況 A 1) 青森市の中心部であり、家屋が密集している区間。 2) 被害額の大半を占める(氾濫面積 412. 2ha 影響世帯 9808 世帯) 1) 河川沿川には下流部と同様に家屋が密集しているが、密集地域 の背面は水田等拓けた土地となる。 2) 氾濫面積 47. 8ha 影響世帯 347 世帯 C 1) 山付区間であり、計画高水流量を満足する区間。					
4	4-36	図-4.3.2 ダム+河道掘削の概 要	< 計画概要 > - <u>駒込ダムにより、</u> 堤川甲田橋基準点において、基本高水 1,600m³/s を 920m³/s に低減させる。 - <u>"</u> 駒込川において、基本高水 800m³/s を 480m³/s に低減させる。 - <u>"</u> 駒込川の流下能力不足箇所については、河道掘削で対応する。 回 - 4.3.2 ダム+河道掘削の概要	 により、堤川甲田橋基準点において、基本高水 1,600m³/s を 920m³/s に低減させる。 ・<u>駒込ダムにより、</u>駒込川において、基本高水 800m³/s を 480m³/s に低減させる。 ・駒込川の流下能力不足箇所については、河道掘削で対応する。 					
4	4-37	図-4.3.3 遊水地+河道掘削の 概要	<計画概要> ・ <u>遊水地により、</u> 堤川甲田橋基準点において、基本高水 1,600m³/s を 920m³/s に低減させる。	より、堤川甲田橋基準点において、基本高水 1,600m³/s を 920m³/s に低減さ					
4	4-38	図-4.3.4 放水路+河道掘削の 概要		より、堤川甲田橋基準点において、基本高水 1,600m³/s を 920m³/s に低減さ					

章	ページ	箇所		誤			正
			ダム+河道掘削【現計画】 事業費		ダム+	河道掘削【現計画】	
4	4–42	表-4.4.1 治水対策案一覧表		1式 472,000 1式 672,000 30,470,000 30,470,000 4		○	向込ダム残事業費 73. 7億円×67. 7% ⇒ 253. 0億円 道掘削
			知	間削案【現計画】 遊水地+河道掘削案	放水路+河道	1掘削案 引堤	サーフ ・
			日標を上回る浜水寺か 発生した場合にどのような状態となるか ・上記を超過した場合 なり、河道からのはん。 ・ダムと河道掘削は、 を食度が確保されていく ■ 平成36年	□ 同左 るため、1/200規模の保できる。 は、流入量=放流量と 濫の危険性がある。 一下流が目標流量を超適している場合でも、遊水地容量に余裕があれば一定の洪水調節効果を発現する可能性がある。 ・遊水地容量が満杯になると、周囲堤の破堤・はん濫の危険性がある。 ・平成38年に遊水地と河道掘削を完成させる場合、年間約33億円の予算が必要となる。・現計画に対し段階的な治水安と変の向上が見まれば、現場では、現場では、現場では、日間は	- の洪水疎通能力が低減し、させ、築堤部に破堤の危険 ・ 平成38年に放水路と河道場合、年間約54億円の予算・理計画と同業のジャな会	河道の負担を増大 - ・ 日候派軍を起過の危険性がある。	□ 同左 □ 同左 □ 同左 □ 規防の嵩上げは洪水時の水位を引き上げる □ と河道掘削を完成させる場 の予算が必要となる。 階的な治水安全度の向上が 固と同規模の年次予算を見 予定は平成64年となり現計 ・ 同様の で
		表-4. 4. 2	ダム完成:堤川・月 堤川;河口~駒込川合: 現況約1/30→1/100の ガ泉が確保されていく のか(上下流や支川等 における効果) 現況約1/20→1/100の ・中流部	遊水地 (基元成・堤川・駒込川1/70 ■平成64年日産 遊水地2基完成:堤川・駒込川1/100 流 の安全度 ・6km付近 の安全度	河道掘削完了:堤川1/ ■平成61年度 放水路完成:堤川・駒	30·駒込川1/20 堤川完了:堤月 ■平成64年度	堤川元 ʃ : 堤川 I / 100
4	4-43	治水対策案 評価軸による評価	□ 2941/5→1/100の	: 450.0億円 : 304.7億円 : 304.7億円 :52.9億円	放水路;904.0億円 河道改修費(駒込川);11 合計;915.3億円 <補償費> 用地買収 (20,000m³) 家屋補償 (11)	合計;1,000.5億円 < 付帯工事> 堤川;精率架付替; 駒込川;積梁架付替; (補援)> (現川) ④ 用地質収 (128,72 家屋補價 平尾(95	え(8)
			ダム(治水分): 76.2億円(1.5億 維持管理に要する費用 はどのくらいか 2.8億円(0.1億円 (50年) 第業費の0.5%として計 合計:79.0億円	河道 ; 2.8億円(0.1億円/年) 計上) (事業費の0.5%として計上) 合計;143.3億円	放水路: 226.0億円(4.5億円) 河道: ③ 2.8億円(0.1億円) (事業費の0.5%として計上) 合計:228.8億円	家屋補償 平屋(16 アパー 高業 (公共施 (年) (年) (4) 250.1億円(5.06	99)

章	ページ	箇所	誤	正
			①ダム+河道掘削案 コスト 完成までに要する費用はどのくらいか ダム事業費(総事業費);450.0億円 ダム事業費(治水分);304.7億円	①ダム+河道掘削案 コスト 完成までに要する費用はどのくらいか ダム事業費(総事業費);450.0億円 ダム事業費(治水分);304.7億円
				○ダム 〈補償費〉 用地買収(一式) ○駒込川:河道掘削 〈補償費〉 用地買収 (29, 246m²)
			②遊水地+河道掘削案 コスト 完成までに要する費用はどのくらいか	②遊水地+河道掘削案 コスト 完成までに要する費用はどのくらいか
		表-4. 4. 2	遊水地;562.0 億円 河道改修費(駒込川);11.3 億円 合計;573.3 億円	遊水地;562.0 億円 河道改修費(駒込川);11.3 億円 合計;573.3 億円
4	4–43	治水対策案 評価軸に よる評価	<付帯工事> 橋梁架け替え(3)、揚水機場(2) <補償費> 用地買収 (1,512,000m³) 家屋補償 平屋(104) アパート・マンション(1) 商業ビル・工場(3)	 ○遊水地 〈付帯工事〉 橋梁架け替え(3)、揚水機場(2) 〈補償費〉 用地買収 (1,512,000m²) 家屋補償 平屋(104) アパート・マンション(1) 商業ビル・工場(3) ○駒込川:河道掘削 〈補償費〉 用地買収 (29,246m²)
			③放水路+河道掘削案 コスト 完成までに要する費用はどのくらいか	③放水路+河道掘削案 コスト 完成までに要する費用はどのくらいか
			放水路;904.0 億円 河道改修費(駒込川);11.3 億円 合計;915.3 億円	放水路;904.0 億円 河道改修費(駒込川);11.3 億円 合計;915.3 億円
			<補償費> 用地買収 (20,000m³) 家屋補償 (11)	 ○放水路 〈補償費> 用地買収 (20,000m²) 家屋補償 (11) ○駒込川:河道掘削 〈補償費> 用地買収 (29,246m²)

誤	正
④引堤+河道掘削案 コスト 完成までに要する費用はどのくらいか 河道改修費(堤 川);439.0億円 河道改修費(駒込川);561.5億円 合計;1,000.5億円	④引堤+河道掘削案 コスト 完成までに要する費用はどのくらいか 河道改修費(堤 川);439.0億円 河道改修費(駒込川);561.5億円 合計;1,000.5億円
<付帯工事> 堤川:橋梁架け替え(8) 駒込川:橋梁架け替え(13) <補償費> ○堤川 用地買収 (128,720m³) 家屋補償 平屋(95) アパート・マンション(15) 商業ビル工場(28) 公共施設(1) ○駒込川 用地買収 (144,290m³) 家屋補償 平屋(169) アパート・マンション(28) 商業ビル工場(7) 公共施設(5)	 ○堤川:引堤+河道掘削 〈付帯工事〉 橋梁架け替え(8) 〈補償費〉 用地買収 (128,720m²) 家屋補償 平屋(95) アパート・マンション(15) 商業ビル工場(28) 公共施設(1) ○駒込川:引堤+河道掘削 〈付帯工事〉 橋梁架け替え (13) 〈補償費〉 用地買収 (144,290m²) 家屋補償 平屋(169) アパート・マンション(28) 商業ビル工場(7) 公共施設(5)
5 堤防の嵩上げ+河道掘削+排水機場案 コスト 完成までに要する費用は どのくらいか 河道改修費(堤川);140.6 億円 河道改修費(駒込川);182.0 億円 排水機場 ;124.3 億円 合計;446.9 億円	 ⑤堤防の嵩上げ+河道掘削+排水機場案 コスト 完成までに要する費用はののくらいか 河道改修費(堤川);140.6億円河道改修費(駒込川);182.0億円排水機場;124.3億円合計;446.9億円
〈付帯工事〉 堤川;橋梁架け替え(3)、 駒込川;橋梁架け替え(11) 〈補償費〉 〇堤川 用地買収 (48,860m³) 家屋補償 平屋(68) アパート・マンション(6) 商業ビル工場(8) 公共施設(3) 〇駒込川 用地買収 (51,875m³) 家屋補償 平屋(38) アパート・マンション(5) 【内水対策】 排水機場 22 箇所	 ○堤川:堤防の嵩上げ+河道掘削 〈付帯工事〉 橋梁架け替え(2) 〈補償費〉 用地買収 (48,860m²) 家屋補償 平屋(68) アパート・マンション(6) 商業ビル工場(8) 公共施設(3) ○駒込川:堤防の嵩上げ+河道掘削 〈付帯工事〉 橋梁架け替え(11) 〈補償費〉 用地買収 (51,875m²) 家屋補償 平屋(38) アパート・マンション(5) ○内水対策:排水機場(22 箇所) 〈補償費〉
	④引堤+河道掘削案 コスト 完成までに要する費用はどのくらいか 河道改修費 (堤 川): 439.0 億円 河道改修費 (駒込川): 561.5 億円 合計: 1,000.5 億円 〈付帯工事〉 堤川: 橋梁架け替え(8) 駒込川: 橋梁架け替え(13) 〈補償費〉 〇堤川 門地買収 (128,720㎡) 家屋補償 平屋(95) アパート・マンション(15) 商業ピル工場(28) 公共施設(1) 〇駒込川 用地買収 (144,290㎡) 家屋補償 平屋(169) アパート・マンション(28) 商業ピル工場(7) 公共施設(5) 「第24、3 億円 河道改修費 (駒込川): 182.0 億円 河道改修費 (駒込川): 182.0 億円 持水機場 ; 124.3 億円 合計: 446.9 億円 〈付帯工事〉 堤川: 橋梁架け替え(11) 〈補償費〉 ○堤川 用地買収 (48,860㎡) 家屋補償 平屋(68) アパート・マンション(6) 商業ピル工場(8) 公共施設(3) ○駒込川 門型収 (48,860㎡) 家屋補償 平屋(68) アパート・マンション(6) 商業ピル工場(8) 公共施設(3) ○駒込川 用地買収 (48,860㎡) 家屋補償 平屋(68) アパート・マンション(5) 【内水対策】

至	ページ	箇所		誤		<u> </u>	Ē.	
			評 価 評価の考え方	ダム (駒込ダム) 案	第 任 離	平 評価の考え方	ダム (駒込ダム) 案	
			船 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか	・可能		河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか	・ 可 能	0
			□ 段階的にどのように効果が確保されていくのか	 ・ダム完成後に効果が確保される。 		段階的にどのように効果が確保されていくのか	・ダム完成後に効果が確保される。	0
			日	可能量 駒込川における補給対象区間の全区間		との範囲でどのような効果が確保されていくのか(取水位置別に、取水可能量がどのように確保されるか)	駒込川における補給対象区間の全区間 (A, B区間)	0
			がどのように確保されるか)	(A, B区間) 酸性水		かとのように健保されるか) どのような水質の用水が得られるか	酸性水	1
			どのような水質の用水が得られるか	(ダム上流に強酸性の支川があるため) ダム事業費(不特定分):144.0億円			(ダム上流に強酸性の支川があるため) ダム事業費(不特定分):144.0億円	
			完成までに要する費用はどのくらいか	H22年度末残事業費(不特定分): 119.9億円	0	完成までに要する費用はどのくらいか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	H22年度末残事業費(不特定分) : 119.6億円	Ψ.
			維持管理に要する費用はどのくらいか	維持管理費 (50年分) : 36.1億円 (事業費の0.5%として計上)	0	維持管理に要する費用はどのくらいか 	維持管理費 (50年分) : 36.1億円 (事業費の0.5%として計上)	Ф
			スト その他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等)はどのくらいか	【ダム中止に伴い発生する費用等】 ・なし		ス ト その他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等)はどのくらいか	【ダム中止に伴い発生する費用等】 ・なし 【その他の費用】	0
			(の長の東市 (アステエトドラで先上する東市寺) ほどがくりがか	【その他の費用】 ・なし			・なし	
			土地所有者等の協力の見通しはどうか	- 用地の8.68が買収済み(H20年度末) - 2つの温泉(田代元濃、田代新湯)と交渉中 - 家屋移転は発生しない	0	土地所有者等の協力の見通しはどうか 関係する河川使用者の同意の見通しはどうか	- 用地の8.6が質収済み(H20年度末) - 2つの温泉(田代元湯、田代新湯)と交渉中 - 家屋移転は発生しない - 多目的ダムとして説知されており、同意が得られると想定される。	0
			関係する河川使用者の同意の見通しはどうか 発電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか	・ 多目的ダムとして認知されており、同意が得られると想定される。 ・ 影響はない (流況が安定し、既設発電所の発電効率があがる)。	0	発電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか	・影響はない(流況が安定し、既設発電所の発電効率があがる)。	0
				 国有林野内でのダム建設については、林野庁国有林野利活用委員会より了解を 		ま その他の関係者との調整の見通しはどうか	・ 国有林野内でのダム建設については、林野庁国有林野利活用委員会より了解 得ている。	2 E
			実 その他の関係者との調整の見通しはどうか 現	得ている。 ・ 国立公園内でのダム建設については、環境省より許可を得ている。	O	でい他の関係者との調整の見速しはとうか 生生	- 目立公園内でのダム建設については、環境省より許可を得ている。 - H13.10.10:	+
			法制度上の観点から実現性の見通しはどうか	- HIS. ID: 10 日		法制度上の観点から実現性の見通しはどうか	堤川水系河川整備基本方針の策定 ・H16.12.6: 駒込ダム全体計画の承認	0
				駒込ダム全体計画の承認 - HI7、1. 17: - 堤川水系河川整備計画の策定			・H17.1.17: 堤川水系河川整備計画の策定	
			技術上の観点から実現性の見通しはどうか	・実現可能	0	技術上の観点から実現性の見通しはどうか	・実現可能	10
			将 競 将来にわたって持続可能といえるか	・ 計画堆砂量を適正に見込むことで持続可能	0	将来にわたって持続可能といえるか	・計画堆砂量を適正に見込むことで持続可能	0
			地 域 事業地及びその周辺への影響はどの程度か	整備計画策定にあたり懇談会を実施している。環境面について配慮されており、モニタリングも継続中。	O #	き 事業地及びその周辺への影響はどの程度か ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・整備計画策定にあたり懇談会を実施している。 ・環境面について配慮されており、モニタリングも継続中。	0
			acccccccccccccccccccccccccccccccccccc	・現状とほとんど変わらない	0	地域振興に対してどのような効果があるか	・現状とほとんど変わらない	0
			の ** 地域間の利害の衡平への配慮がなされているか	・水没する家屋はないため、地域間の不均衡はない。	0	形態 地域間の利害の衡平への配慮がなされているか	・水没する家屋はないため、地域間の不均衡はない。	0
			・ 水環境に対してどのような影響があるか	・ 正常流量を確保することで、全区間で流水の清潔の保持が図れる。		水環境に対してどのような影響があるか	・正常流量を確保することで、全区間で流水の清潔の保持が図れる。	0
			地下水位、地盤沈下や地下水の塩水化にどのような影響があるか	影響なし	0	地下水位、地盤沈下や地下水の塩水化にどのような影響があるか	・影響なし	0
			環 境 生物の多様性の確保及び流域の自然環境全体にどのような影響があるか	塩はフレフ・ハ・トー 準アナ 御太子 仁・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	III	環境 生物の多様性の確保及び流域の自然環境全体にどのような影響があるか	環境アセスメントに準じた調査を行っており、自然環境への影響が少ないこ。を確認している。	ė o
			への	・ダム湖が整備されるため、新たな景観が形成される(但し、観光地化する予定 はない)。	0	の 影響 景観、人と自然との豊かなふれあいにどのような影響があるか	ダム湖が整備されるため、新たな景観が形成される(但し、観光地化する予定はない)。 正常流量が確保されることにより、下流河川で良好な景観が確保できる。	² о
4	1-56	表-4.5.6 流水の正常な機能の	- C02排出負荷はどう変わるか	・ 正常流量が確保されることにより、下流河川で良好な景観が確保できる。			・ 現状とダム完成後で特に変化はないと想定される。	0
				・現状とダム完成後で特に変化はないと想定される。				
				- 体I- かI		その他	・ 特になし	1-
1			その他 	・特になし	<u>-</u>	その他	・特になし	-
1		維持に係る対策案の			87	平 評価の考え方	・特になし - 不特定単独ダム業	<u> -</u>
1					87	¥ [-
1		維持に係る対策案の	評価 評価の考え方 軸	不特定単独ダム案	87	平 詳細の考え方	不特定単独ダム薬	0
1		維持に係る対策案の	評価 価 評価の考え方	- 不特定単独ダム楽 - 同 左 - 同 左	87	評価の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか どの範囲でどのような効果が確保されていくのか(数水位養別に、数水可能量	不特定単独ダム素 ・ 同 左	0 0
1		維持に係る対策案の	評価 評価の考え方 物 評価の考え方 別川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか	不特定単独ダム案 ・ 同 左 ・ 同 左	87	日 評価の考え方 自 評価の考え方 自 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 3 段階的にどのように効果が確保されていくのか	不特定単独ダム案 ・ 同 左 ・ 同 左	0 0
1		維持に係る対策案の	評価 評価の考え方	不特定単独ダム案 ・同 左 ・同 左 可能量・同 左 ・同 左	87	評価の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 短階的にどのように効果が確保されていくのか どの範囲でどのような効果が確保されていくのか(数水位養別に、数水可能量がどのように確保されるか)	不特定単独ダム案	0 0 -
1		維持に係る対策案の	評価 評価の考え方	不特定単独ダム案 ・同 左 ・同	87	関係の考え方 対別整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 対別整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか を必能圏でどのような効果が確保されていくのか(数水位差別に、数水可能量 がどのように効保をおもるか) どのような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか	不特定単独ダム素 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 間 左 ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を	0 0 0 -
1		維持に係る対策案の	評価 評価の考え方	不特定単独ダム案 ・同 左 ・両 を ・ 一 を ・ 一 を ・ 一 を ・ 一 を ・ 一 を ・ 一 を ・ 一 を ・	87	関係の考え方 対価の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか どの範囲でどのような効果が確保されていくのか(取水位置別に、取水可能量がどのように確保されるか) どのように確保されるか)	不特定単独ダム素 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 を	0 0 0 -
1		維持に係る対策案の	評価 評価の考え方	不特定単独ダム家 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 日 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 日 左 ・ 日 左 ・ 日 左 ・ 日 左 ・ 日 左 ・ 日 左 ・ 日 左 ・ 日 左 ・ 日 左 ・ 日 左 ・ 日 本 ・ 日 を ・	87	関係の考え方 対別整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 対別整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか を必能圏でどのような効果が確保されていくのか(数水位差別に、数水可能量 がどのように効保をおもるか) どのような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか	不特定単独ダム素 ・同 左 ・同	O
1		維持に係る対策案の	評価 評価の考え方	不特定単独ダム家 ・同 左 ・ 本 に替わら湯水対策費 ・ 本 体設計、施工計画等の修正費用 ・ 工事用語路の改良 【その他の費用】 ・ なし ・ 不特定単独ダムは、駒込ダムサイトと同位置に建設することとなるため、現計	Time	関係の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか どの範囲でどのような効果が確保されていくのか(取水位置別に、取水可能量がどのように確保されるか) どのような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 維持管理に要する費用はどのくらいか	不特定単独ダム素 ・ 同 左 ・ 本(20年) ・ 49・3億円 (季素費の) 58として計上) 「ダム中止に伴い発生する費用等] ・ タム素に割りる治水均頻費 ・ 本体設計・施工計画等の修正費用 ・ 工事用整節の改良 【その他の費用] ・ なし ・ 不特定単独ダムは、駒込ダムサイトと同位置に建設することとなるため、現	- - - - の - の - の な
1		維持に係る対策案の		不特定単独ダム案 ・同 左 ・同	Time	関係の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか との能囲でどのような効果が確保されていくのか(数水位置別に、数水可能量がどのような水質の用水が得られるか どのような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 維持管理に要する費用はどのくらいか	不特定単独ダム素 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 を ・ 日 を ・ 同 を ・ 日	
1		維持に係る対策案の		不特定単独ダム案 ・同 左 ・同	Time	関係の考え方 関別の考え方 関係的にどのように効果が確保されていくのか を密範囲でどのように効果が確保されていくのか(散水位置別に、散水可能量 がどのような水質の用水が得られるか) どのような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 維持管理に要する費用はどのくらいか をの他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等)はどのくらいか	不特定単独ダム素 ・同 左 ・同	
1		維持に係る対策案の	評価 評価の考え方 □ 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか ○ 段階的にどのように効果が確保されていくのか ・ との意画でとのような効果が確保されていくのか (数水位置別に、取水がどのように確保されるか) ・ どのような水質の用水が得られるか ・ 完成までに要する費用はどのくらいか ・ 推持管理に要する費用はどのくらいか ・ 本の他の費用 (ダム中止に伴って発生する費用等) はどのくらいか ・ 正地所有者等の協力の見通しはどうか ・ 関係する河川使用者の回覧の見通しはどうか	不特定単独ダム案 ・同 左 ・同	O O O O	関係する河川使用者の印度の見通しはどうか 関係する河川使用者の印度の見通しはどうか 関係的である河川を開発しているのが、 関係的にどのように効果が確保されていくのか(数水位置別に、数水可能量がどのような水質の用水が得られるか) とのような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 「一般でである。」 「一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、	不特定単独ダム業 ・同 左 ・同	0 0 0
1		維持に係る対策案の	評価の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか どの範囲でどのような効果が確保されていくのか どのもうな水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 植持管理に要する費用はどのくらいか 土地所有者等の協力の見通しはどうか 関係する河川使用者の同意の見通しはどうか 発電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか	不特定単独ダム案 ・同 左 ・同	O O O O	関係する河川・東京の協力の見通しはどうか 現所有者等の協力の見通しはどうか 理修用を選集を確保できるか 現職的にどのように効果が確保されていくのか をの能面でどのような効果が確保されていくのか で成までに要する費用はどのくらいか 理技術管理に要する費用はどのくらいか 本地所有者等の協力の見通しはどうか 関係する河川・安用・金の見通しはどうか 発電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか	不特定単独ダム素 ・同 左 ・同	O O O
1		維持に係る対策案の	評価の考え方 別川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか 透露面でどのような効果が確保されていくのか 近の歌画でとのような効果が確保されていくのか 近の歌画でとのような効果が確保されていくのか 近のような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 維持管理に要する費用はどのくらいか 土地所有者等の協力の見通しはどうか 関係する河川使用者の回意の見通しはどうか 発電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか 実現 世	不特定単独ダム案 ・同 左 ・同	O O O O	関係の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 別略を開いたのように効果が確保されていくのか どの範囲でどのような効果が確保されていくのか(数水位置別に、数水可能量がどのように確保されるか) どのような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 維持管理に要する費用はどのくらいか 土地所有者等の協力の見速しはどうか 関係する河川使用者の同意の見速しはどうか 発電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか その他の関係者との調整の見通しはどうか	不特定単独ダム素 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ で は は は は は は は は は は は は は は は は は は	0 0
		維持に係る対策案の	評価の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか 地の範囲でとのような効果が確保されていくのか だとのように速保されるか このような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 地持管理に要する費用はどのくらいか 土地所有者等の協力の見通しはどうか 冤価・古河川使用者の回意の見通しはどうか 発電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか までの他の関係者との調整の見通しはどうか までの他の関係者との調整の見通しはどうか までの他の関係者との調整の見通しはどうか までの他の関係者との調整の見通しはどうか までの他の関係者との調整の見通しはどうか までの他の関係者との調整の見通しはどうか までの他の関係者との調整の見通しはどうか までの他の関係者との調整の見通しはどうか までの他の関係者との調整の見通しはどうか	不特定単独ダム案 ・同 左 ・時を書替わり建設費:197.0億円 維持管理費(50年分):49.3億円 維持管理費(50年分):49.3億円 (「ダム中に伴い発生する費用等) ・ダム案に替わる治太対策費 ・本設計、施工計画等の修正費用 ・工事用道路の改良 (その他の費用) ・なし ・ 不特定単独ダム家 (同様とする。 ・ 多目的ダム家 (同様とする。 ・ 多目的ダム家 (同様とする。) ・ 多目的ダム家 (同様とする。) ・ 多目的ダム家 (同様とする。) ・ 多目的ダム家 (同様とする。) ・ 多目的ダム家 (同様とする。) ・ 多目的ダム家 (同様とする。) ・ 多目的ダム家 (同様とする。) ・ 多目的ダム家 (同様とする。) ・ 多目的ダム家 (同様とする。) ・ ・ 一 の に 別知であかる)。 ・ 一 が に 別知ないと (別別ないと (別別ないと (別別ないと (別別な)ない (別別な)ない (別別な)ない (別別な)ない (別別な)ない (別別な)ない (別別ないと (別別な)ない (別別な)ない (別別ないと (別別な)ない (別別ないと (別別な)ない (別別ないと (別別ないと (別別な)ない (別別ないと (別別な)ない (別別ないと (別別ないと (別別な)ない (別別ないと (別別な)ない (別別な)ない (別別な)ない (別別な)ない (別別な)ない (別別ないと (別別な)ない (別別ないと (別別な)ない (別別なり)ない (別別な)ない (別別	O O O O	関係の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか どの範囲でどのような効果が確保されていくのか(散水位養別に、散水可能量がどのような水質の用水が得られるか) どのような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 機持管理に要する費用はどのくらいか 土地所有者等の協力の見通しはどうか 関係する河川使用者の回慮の見通しはどうか 免電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか その他の関係者との調整の見通しはどうか は 大きないの関係者との調整の見通しはどうか	不特定単独ダム素 ・同 左 ・同	0 0
		維持に係る対策案の	評価 評価の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか どの銀町でどのようた効果が確保されていくのか だとのように効果が確保されていくのか だとのようにな機と対象が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 維持管理に要する費用はどのくらいか 土地所有者等の協力の見通しはどうか 養電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか 大の他の関係者との調整の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 「大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大	不特定単独ダム案 ・同 左 ・同	O	関係の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか どの範囲でどのような効果が確保されていくのか(取水位置別に、取水可能置がどのような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 植持管理に要する費用はどのくらいか 土地所有者等の協力の見通しはどうか 製修する河川使用者の回意の見通しはどうか 発電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか その他の関係者との調整の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか	不特定単独ダム素 ・同 左 ・同	0 0 0 0 0 0 0
		維持に係る対策案の	評価の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか 投稿的にどのように効果が確保されていくのか 投稿的にどのように効果が確保されていくのか 近のような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 推持管理に要する費用はどのくらいか 推持管理に要する費用はどのくらいか 大の他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等)はどのくらいか 大の他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等)はどのくらいか 大の他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等)はどのくらいか 大の他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等)はどのくらいか 大の他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等)はどのくらいか 大の他の関係者をの調整の見通しはどうか 大の他の関係者との調整の見通しはどうか 大切して事業に参画している者への影響の程度はどうか 大切して事業に参画している者への影響の程度はどうか 大切して事業に参加している者への影響の程度はどうか 大切して事業に参加している者への影響の程度はどうか 大切して事業に参加している者への影響の程度はどうか 大切している者への影響の程度はどうか 大切している者への影響の程度はどうか 大切している者への影響の程度はどうか 大切している者への影響の見通しはどうか 大切している者への影響はどの程度をかませた。	不特定単独ダム案 ・同 左 ・同	O	関係の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか どの範囲でどのような効果が確保されていくのか どの転引で必のような効果が確保されていくのか であるうな水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 維持管理に要する費用はどのくらいか 土地所有者等の協力の見通しはどうか 関係する河川使用者の回夏の見通しはどうか 会電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか さの他の関係者との調整の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 「特楽にわたって持続可能といえるか	不特定単独ダム素 ・同 左 ・同	0 0 0 0 0 0 0
		維持に係る対策案の	評価の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 没階的にどのように効果が確保されていくのか との範囲でとのような効果が確保されていくのか との範囲でとのような効果が確保されていくのか との表うな水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 維持管理に要する費用はどのくらいか 大の他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等)はどのくらいか 本地所有者等の協力の見通しはどうか 関係する河川使用者の同意の見通しはどうか 大の他の関係者との調整の見通しはどうか 大の他の関係者との調整の見通しはどうか 大田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・	不特定単独ダム案 ・同 左 ・同	O	関係の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか を変していまって効果が確保されていくのか(数水位差別に、数水可能量がどのように効果が確保されていくのか(数水位差別に、数水可能量がどのような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 権持管理に要する費用はどのくらいか 土地所有者等の協力の見速しはどうか 関係する河川使用者の回変の見通しはどうか 会電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか その他の関係者との調整の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 地域振りたができるが	不特定単独ダム素 ・同 左 ・同	0 0 0 0 0 0 0
		維持に係る対策案の	評価 評価の考え方 別川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか どの報画でとのような効果が確保されていくのか どのような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 維持管理に要する費用はどのくらいか 土地所有者等の協力の見通しはどうか 発電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか 実現を との他の関係者との調整の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか は 判察上のもの情報である。 「日本の他の関係者との調整の見通しはどうか 大本の他の関係者との調整の見通しはどうか 大本の他の関係者との調整の見通しはどうか 大本の他の関係者との調整の見通しはどうか 大本の他の関係者との調整の見通しはどうか 大本の他の関係者との調整の見通しはどうか 大本の他の関係者との調整の見通しはどうか 大本の他の関係者との調整の見通しはどうか 「日本の他の関係者との調整の見通しはどうか 「日本の他の関係者との調査の見通しはどうか 「日本の他の関係者との関係者との記載しなどうか 「日本の他の関係者との関係者との記載しなどうか 「日本の他の関係者との記載しなどうか 「日本の他の関係者との記載しなどうか 「日本の他の関係者との記載しなどうか 「日本の他の関係者との記載しなどうか 「日本の他の関係者との記載しなどうか 「日本の他の関係者との記載しなどうか 「日本の他の関係者をいるなかなどうか 「日本の他の関係者との記載しなどうか 「日本の他の関係者をいるなかなどうか 「日本の他の関係者をいるなかなどうながなどうながなどうながなどうながなどうながなどうながなどうながなどう	不特定単独ダム案 ・同 左 ・時を実験で197.0億円 維持管理費(50年分): 49.3億円 維持管理費(50年分): 49.3億円 (事業費の0.58として計止) (ダム中に伴いを建てる費用等) ・ダム家に替わる治水対策費 ・本設計・施工計画等の修正費用 ・工事用道路の改 【その他の費用】 ・な ・の他の費用】 ・な ・多目的ダムとして認知されているため、同意が得られると想定される。 ・影響はない(流況が安定し、既設発電所の発電効率があがる)。 ・ 左記のとおり、多目的ダムとして了解・許可されているため、問題ないと対定されるが、林野庁および環境名に対して新たな事業説明をする必要がある。 ・ 河川整備基本方針・整備計画の変更がともなう。 ・ ダム全体計画の変更がともなう。 ・ ダム全体計画の変更がともなう。 ・ 同 左 ・ 例 左 ・ ダムに替わる治水対策も含め新たに説明会等を開く等、地元住民との合意形成を図る必要がある。 ・ 現状とほとんど変わらない ・ 同 左	O	関価の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか どの範囲でどのような効果が確保されていくのか(数水位差別に、数水可能量がどのような水質の用水が得られるか) だのような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 植持管理に要する費用はどのくらいか 土地所有名等の協力の見通しはどうか 関係する河川使用者の回호の見通しはどうか 発電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか さの他の関係者との調整の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 地域振興に対してどのような効果があるか 地域振興に対してどのような効果があるか 地域振興に対してどのような効果があるか	不特定単独ダム素 ・同 左 ・同	0 0 0 0 0 0
		維持に係る対策案の	評価の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 没階的にどのように効果が確保されていくのか との範囲でとのような効果が確保されていくのか との範囲でとのような効果が確保されていくのか との表うな水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 維持管理に要する費用はどのくらいか 大の他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等)はどのくらいか 本地所有者等の協力の見通しはどうか 関係する河川使用者の同意の見通しはどうか 大の他の関係者との調整の見通しはどうか 大の他の関係者との調整の見通しはどうか 大田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・	不特定単独ダム案 ・同 左 ・同	O	関係の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか を変していまって効果が確保されていくのか(数水位差別に、数水可能量がどのように効果が確保されていくのか(数水位差別に、数水可能量がどのような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 権持管理に要する費用はどのくらいか 土地所有者等の協力の見速しはどうか 関係する河川使用者の回変の見通しはどうか 会電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか その他の関係者との調整の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 地域振りたができるが	不特定単独ダム素 ・同 左 ・同	0 0 0 0 0 0
		維持に係る対策案の	評価 評価の考え方 別川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか どの報画でとのような効果が確保されていくのか どのような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 維持管理に要する費用はどのくらいか 土地所有者等の協力の見通しはどうか 発電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか 実現を との他の関係者との調整の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか は 判察上のもの情報である。 「日本の他の関係者との調整の見通しはどうか 大本の他の関係者との調整の見通しはどうか 大本の他の関係者との調整の見通しはどうか 大本の他の関係者との調整の見通しはどうか 大本の他の関係者との調整の見通しはどうか 大本の他の関係者との調整の見通しはどうか 大本の他の関係者との調整の見通しはどうか 大本の他の関係者との調整の見通しはどうか 「日本の他の関係者との調整の見通しはどうか 「日本の他の関係者との調査の見通しはどうか 「日本の他の関係者との関係者との記載しなどうか 「日本の他の関係者との関係者との記載しなどうか 「日本の他の関係者との記載しなどうか 「日本の他の関係者との記載しなどうか 「日本の他の関係者との記載しなどうか 「日本の他の関係者との記載しなどうか 「日本の他の関係者との記載しなどうか 「日本の他の関係者との記載しなどうか 「日本の他の関係者をいるなかなどうか 「日本の他の関係者との記載しなどうか 「日本の他の関係者をいるなかなどうか 「日本の他の関係者をいるなかなどうながなどうながなどうながなどうながなどうながなどうながなどうながなどう	不特定単独ダム案 ・同 左 ・時を実験で197.0億円 維持管理費(50年分): 49.3億円 維持管理費(50年分): 49.3億円 (事業費の0.58として計止) (ダム中に伴いを建てる費用等) ・ダム家に替わる治水対策費 ・本設計・施工計画等の修正費用 ・工事用道路の改 【その他の費用】 ・な ・の他の費用】 ・な ・多目的ダムとして認知されているため、同意が得られると想定される。 ・影響はない(流況が安定し、既設発電所の発電効率があがる)。 ・ 左記のとおり、多目的ダムとして了解・許可されているため、問題ないと対定されるが、林野庁および環境名に対して新たな事業説明をする必要がある。 ・ 河川整備基本方針・整備計画の変更がともなう。 ・ ダム全体計画の変更がともなう。 ・ ダム全体計画の変更がともなう。 ・ 同 左 ・ 例 左 ・ ダムに替わる治水対策も含め新たに説明会等を開く等、地元住民との合意形成を図る必要がある。 ・ 現状とほとんど変わらない ・ 同 左	O	関価の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか どの範囲でどのような効果が確保されていくのか(数水位差別に、数水可能量がどのような水質の用水が得られるか) だのような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 植持管理に要する費用はどのくらいか 土地所有名等の協力の見通しはどうか 関係する河川使用者の回호の見通しはどうか 発電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか さの他の関係者との調整の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 地域振興に対してどのような効果があるか 地域振興に対してどのような効果があるか 地域振興に対してどのような効果があるか	不特定単独ダム素 ・同 左 ・同	0 0 0 0 0 0 0
		維持に係る対策案の	京師 評価の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか どの能面でとのようた効果が確保されていくのか どのような連続を含れていくのかのような必要ができまれているのが、できない。 一定成までに要する費用はどのくらいか 維持管理に要する費用はどのくらいか 生地所有者等の協力の見通しはどうか 養電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか 大の他の関係者との調整の見通しはどうか 法制度上の観点から実現性の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか は 明 報 事業地及びその周辺への影響はどの程度か 地域圏側に対してどのような効果があるか 地域圏の利害の衡平への配慮がなされているか 水環境に対してどのような影響があるか 地域圏の利害の衡平への配慮がなされているか 水環境に対してどのような影響があるか	不特定単独ダム案 ・同 左 ・同	O O O O	関価の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか どの能面でどのような効果が確保されていくのか(散水位置別に、散水可能量がどのような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 理持管理に要する費用はどのくらいか 土地所有者等の協力の見達しはどうか 関係する河川使用者の回意の見通しはどうか 発電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 地域間の利害の衝撃のの影響はどの程度か 地域振興に対してどのような効果があるか 水環境に対してどのような影響があるか 水環境に対してどのような影響があるか	不特定単独ダム来 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を ・ の に の として計上) 「ダム 単上に中の 全 明 等 ・ ・ ダム に 野 から を 男 等 ・ ・ 本 体 設計・ 証計・ 画 等 の 修正 要用 ・ ・ 工事 測量 筋 の 改良 「その 他の 費用 ・ 工事 測量 筋 の 改良 「その 他の 費用 ・ 工事 測量 を の 改良 「その 他の 費用 ・ ・ 本 を 単独 ダム は、	0 0 0 0 0 0 0
		維持に係る対策案の	評価の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか との範囲でとのような効果が確保されていくのか との範囲でとのような効果が確保されていくのか との能力を対しています。	不特定単独ダム案 ・同 左 ・同	O O O O	関係の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか どの範囲でどのような効果が確保されていくのか どの転引で必のような効果が確保されていくのか だのような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 維持管理に要する費用はどのくらいか 土地所有者等の協力の見通しはどうか 関係する河川使用者の回塞の見通しはどうか 発電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか さの他の関係者との調整の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 地域間の利害の衝撃への影響はどの程度か 地域振興に対してどのような影響があるか 水環境に対してどのような影響があるか 地下水位、地盤沈下や地下水の塩水化にどのような影響があるか	不特定単独ダム素 ・同 左 ・同	0 0 0 0 0 0 0
		維持に係る対策案の	評価の考え方 別川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか どの銀西でとのような効果が確保されていくのか どのような水質の用水が得られるか 完成までに要する費用はどのくらいか 維持管理に要する費用はどのくらいか 工地所有者等の協力の見通しはどうか 整修する河川使用者の回意の見通しはどうか 発電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか 大の他の関係者との調整の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 地域間の利害の領すへの配慮がなされているか 水環境に対してどのような影響があるか 地域間の利害の領すへの配慮がなされているか 地域間の利害の領すへの配慮がなされているか 水環境に対してどのような影響があるか 地域間の利害の領すへの配慮がなされているか 水環境に対してどのような影響があるか	不特定単独ダム案 ・同 左 ・時定身替わり建設費:197.0億円 維持管理費(50年分):49.3億円 (事業費の0.55として計上) (ダム中に伴い発生する費用等) ・ダム案に替わる治水対策を はての他の費用 ・本体設計、施工計画等の修正費用 ・工事用道路の改良 (その他の費用) ・なし ・ 不特定単独ダムは、駒込ダムサイトと同位置に建設することとなるため、現計画である毎日的ダム素と同様ときる。 ・ 多目的ダムとして認知されているため、同意が得られると想定される。 ・ 影響はない(流況が安定し、既設発電所の発電効率があがる)。 ・ 左記のとおり、多目的ダムとして了解・許可されているため、問題ないと想定されるが、林野庁および環境名に対して新たな事業説明をする必要がある。 ・ 河川整備基本方針・整備計画の変更がともなう。 ・ 同 左 ・ 原 を ・ 原 を ・ 原 を ・ 原 を ・ 原 を ・ 原 を ・ 原 を ・ 原 を ・ 月 を 日 を 日 を 日 を 日 を 日 を 日 を 日 を 日 を 日 を	O O O O	関係の考え方 河川整備計画レベルの目標に対し必要量を確保できるか 段階的にどのように効果が確保されていくのか どの範囲でどのような効果が確保されていくのか どの範囲でどのような効果が確保されていくのか 完成までに要する費用はどのくらいか 理持管理に要する費用はどのくらいか 土地所有者等の協力の見速しはどうか 関係する河川使用者の回意の見速しはどうか 発電を目的として事業に参画している者への影響の程度はどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 技術上の観点から実現性の見通しはどうか 地域間の利害の樹平への配慮がなされているか 水環境に対してどのような影響があるか 地域形の利害の樹平への配慮がなされているか 水環境に対してどのような影響があるか 地域形の、地盤沈下や地下水の塩水化にどのような影響があるか 生物の多様性の確保及び流域の自然環境全体にどのような影響があるか	不特定単独ダム来 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 左 ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を ・ 同 を ・ の は ・ の は ・ の は ・ の は ・ の は ・ の は ・ の は ・ の は ・ の は ・ の は ・ の は ・ の は ・ の は ・ の は ・ の は ・ の は ・ の は ・ の は ・ の ま ・ の は ・ の は ・ の ま ・ の ま ・ の は ・ の ま ・ の ま ・ の ま ・ の は ・ の は ・ の は ・ の ま ・ の ま ・ の は ・ の は ・ の ま ・ の は ・ の は ・ の は ・ の ま ・ の は ・ の は ・ の は ・ の ま ・ の は	0 0 0 0 0 0 0

章	ページ	箇所	誤								Œ							
			目的	実施内容	ダム+河道掘削案 (H22年度末残事業費)	遊水地 +河道掘削案	放水路 +河道掘削案	引堤 十河道掘削案	堤防嵩上げ+河道掘削 +排水機場案	目的	実施内容	ダム+河道掘削案 (H22年度末残事業費)	遊水地 +河道掘削案	放水路 +河道掘削案	引堤 十河道掘削案	堤防嵩上げ+河道掘削 +排水機場案		
				洪水調節施設	252.9億円	562.0億円	904.0億円	_	_		洪水調節施設	253.0億円	562.0億円	904.0億円	_	_		
				河道改修費	11.3億円	11.3億円	11.3億円	1,000.5億円	322.6億円	治水対策	河道改修費	11.3億円	11.3億円	11.3億円	1,000.5億円	322.6億円		
		表-4.6.1	治水対策	排水機場	_	_	_	_	124.3億円	冶水刈束	排水機場	_	_	_	_	124.3億円		
		治水対策案+流水の		①治水対策費	264.2億円	573.3億円	915.3億円	1,000.5億円	446.9億円		①治水対策費	264.3億円	573.3億円	915.3億円	1,000.5億円	446.9億円		
4	4-58	正常な機能の維持に	流水の正常な機能の維	ダム建設費(不特定分)	119.9億円	197.0億円	197.0億円	197.0億円	197.0億円	流水の正常な機能の維	ダム建設費(不特定分)	119.6億円	197.0億円	197.0億円	197.0億円	197.0億円		
		係る対策案		②流水の正常な機能の維持対策費	119.9億円	197.0億円	197.0億円	197.0億円	197.0億円	持(不特定)	②流水の正常な機能の維持対策費	119.6億円	197.0億円	197.0億円	197.0億円	197.0億円		
		コスト比較表	③対策費合	it (①+②)	384.1億円	770.3億円	1,112.3億円	1,197.5億円	643.9億円	③対策費合計(①+②)		383.9億円	770.3億円	1,112.3億円	1,197.5億円	643.9億円		
			④維持管理:	④維持管理費:50年分		192.6億円	278.1億円	299.4億円	161.0億円	④維持管理費:50年分		115.1億円	192.6億円	278.1億円	299.4億円	161.0億円		
			⑤その他の	費用(ダムを中止した時の費用)	_	20.2億円	20.2億円	20.2億円	20.2億円	⑤その他の妻	費用(ダムを中止した時の費用)	_	20.2億円	20.2億円	20.2億円	20.2億円		
			総費用(③+	4 + 5)	499.2億円	983.1億円	1,410.6億円	1,517.1億円	825.1億円	総費用(③+	-(4)+(5)	499.0億円	983.1億円	1,410.6億円	1,517.1億円	825.1億円		
											2 平成 11 年 10 月 28 日の大雨は、最大時間雨量 32mm/hr、平成 19 年 11 月 12							
5	5–8	関係住民説明会にお ける主な意見 No. 2 に対する県の考え方	日 の 力 こ な 青 成 に (策 に に (で に に に に に に に に に に に に に に に に	平成11年10月28日の大雨は、最大時間雨量32mm/hr、平成19年11月12日の大雨は最大時間雨量41mm/hrというものでした。これらの大雨により堤川流域のみならず、青森市内の各所で道路側溝が溢れるなど内水による浸水被害が多発しました。青森市では、以前より整備を進めていた奥野第三ポンプ場雨水ポンプ施設の完成を1年早め、平成21年4月供用開始するとともに、その他地区の雨水対策についても順次着手しており、これが完成されれば平成12年、19年当時の大雨が発生したとしても浸水被害は大幅に緩和されることになります。							て雨は最大時間雨量 いらの大雨により堤 ご内水による浸水被 な市では、以前より €1年早め、平成2	41mm/hr と 川流域のみ 害が多発し 整備を進め 1 年 4 月供 ており、こ	いなまで用が完成されて、奥する	でした。 青森市内の行 野第三ポンプ るとともに、 されれば <mark>平</mark> 月	各所で道路 プ場雨水ポ その他地 <mark>式 11 年</mark> 、	側溝が溢れ ンプ施設の 区の雨水対 19 年当時の		